

事業番号	事務事業名	鶴喜小学校臨時管理費-長寿命化改修工事設計業務			所管課名	学校教育課	令和 3 年度課長名	金平 美和子
05634-1	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり		係名		担当者・シート作成者	三村 光範
	施策名	31	学校教育の充実		根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( R2 年度~ R3 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	鶴喜小学校校舎棟老朽化にともなう全面改修 R3~4 設計委託 R4~6 工事・工事監理委託	鶴喜小学校校舎棟は昭和55年に建設されたが、屋内外共老朽化が進み、安全管理、学校運営共支障が生じている。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対象指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	鶴喜小学校児童	→	ア	人	見込 実績			92 98	89	
イ		→	イ		見込 実績					
ウ		→	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度)		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	児童が適正な環境で校舎を使用することができる	→	ア	人	目標 実績 達成率			92 0 0.0%	89	#DIV/0!
イ		→	イ		目標 実績 達成率					
ウ		→	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容		⑥活動指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	関係機関との協議	→	ア	回	目標 実績 達成率			20 20 100.0%	80	#DIV/0!
イ		→	イ		目標 実績 達成率					
ウ		→	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		01 款 10		01 項 02		01 目 01		01 大事業 中事業 02 06					事業番号
	一般会計		教育費		小学校費		学校管理費		鶴喜小学校臨時管理費-長寿命化改修工事設計業務					
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	
国庫支出金							国庫支出金							
県支出金							県支出金							
町 債							町 債							
その他特財							その他特財							
一般財源			22,000				一般財源			0				
合計			22,000				合計(A)						0	
財源名称							従事正職員人数			1	1	1	1	
							延べ業務事務時間			80	200	200	80	
							人件費計(千円)(B)			268	684	684	268	
	最終予算額		22,000 千円		予算執行率		0.0%	トータルコスト(A+B)			268	684	684	268
主な 支出事業内容 (予 算)	委託料(R3~4 設計業務委託)繰越					22,000 千円	主な 支出事業内容 (決 算)	委託料(R3~4 設計業務委託)繰越					0 千円	

事業番号	05634-1	事務事業名	鶴喜小学校臨時管理費-長寿命化改修工事設計業務	所管課名	学校教育課
------	---------	-------	-------------------------	------	-------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
経年劣化により施設全体が老朽化し、学校運営に支障が生じている。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
鏡野町学校教育施設長寿命化計画により改修。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
学校からの不具合等改善要望。

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適切である	理由 説明 再検討のうえ長寿命化から大規模改修へ変更
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)	
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明 再検討のうえ長寿命化から大規模改修へ変更
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果	② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠
A 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり C 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	④ 担当課としての事業の方針
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案  
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題	